

J A 横浜の地域ふれあい課と連携して5年が経過し、保育付き料理（子育て）教室のノウハウを育休明けに向けた職員研修に活かすことができないかと人事課との検討が平成29年秋に始まりました。保育スペースや道具などはこの5年間で料理教室で使ってきたものを使用することができ、保育環境のイメージは少しできましたが、育休明けが目前に迫った職員研修のとなりで行う保育となると、0～1歳児が多いことが予測されました。

乳児の保育で大切なことは大人も子どもも安心できること、清潔であること、安全であることが確認されました。生まれてから約1年間お母さんと一緒に過ごすことが当たり前だった子どもたちにとって、急にお母さんから離れることは難しいことです。研修会場のそばにマットを敷き、お母さんたちが見えるところで感じることができて安心だったようです。4月からの職場復帰に向けて自信になつた感想を言つていた方もいらっしゃいました。



**プロジェクト概要**

- テーマ  
「育ママComebackセミナー」
- パートナー  
横浜農業協同組合(JA横浜)
- 担当教員  
田尻さやか 助教
- 実施期間  
2018年4月～2019年3月

職場復帰の前に安心して子どもと一緒に仕事場を訪れ、職場の雰囲気を味わい、職場復帰のイメージを持つことが安心して働くことの一つの助けることがこの取り組みを通して明らかになりました。学生にとっても30人近い人数の乳児を12人の学生がチームになって保育する面白さ、大変さ、そして責任の重さを感じた取り組みとなりました。

第1回目を平成30年2月13日に実施し、環境設定や道具の用意など見直す点は多くありましたが、無事に終えることができました。参加者から好評であったといつていだけたときにはとてもほっとしたことを覚えています。その日のうちに第2回目が企画されたことも驚きました。本年度は平成31年2月8日に開催されました。参加者数も去年と同様30名程度でした。

